檜中だより



令和7年度 第5号 令和7年 9月1日発行 檜原学園檜原中学校

《2 学期 79 日を笑顔あふれる日々に》

校長 中村 祐子

熱中症警戒アラートが連日発表される、暑い暑い暑い夏でした。この暑い夏休みを『記憶に残る夏休み』にすることはできましたか。「○○○○に熱中しました!!」など、皆さんからの楽しい報告を待っています。

8月 | 6日は、第37回払沢の滝ふるさと夏まつりが開催されました。吹奏楽部は、ステージで演奏を行いました。今年は、灼熱の太陽が雲に隠れた絶好のタイミングでの演奏となりました。3年生 2 名の軽妙なトークに乗り、『ルパン三世のテーマ』や『川の流れのように』などを熱演。観客の方々も手拍子を送るなど、盛り上がっていました。また、今年度も生徒会が企画した夏祭りボランティア活動が行われました。生徒会役員とボランティアの生徒のベ | 2名が、観光パンフレットの配布やごみ拾いなどを行いました。加えて、3年生が地域学習の仕上げとして、村の PR につながる土産物〈薫る木のしおり〉と〈ひのはらっ子ースター〉を作成し、販売を行いました。販売開始 30 分で完売!とのうれしい報告もありました。地域の行事で活躍する中学生の姿を見て、会場を訪れた方々も笑顔になっていました。

さて、令和7年度の2学期が始まりました。授業日数は79日。 | 年間で一番長い学期です。3年生にとっては、自身の進路決定に向けた大事な時期となります。そして、9月8日には生徒会役員選挙が行われます。卒業生から脈々と受け継がれてきた『檜原中のバトン』が、2年生・ | 年生に託されます。

この 79 日間には、職場体験(2 年生)、修学旅行(3 年生)や校外学習(I 年生)などの行事に加えて中間・ 期末試験もあり、忙しくも充実した日々です。お互いにとって、一日一日がかけがえのない日々となるように、 「笑顔」で乗り切っていきましょう。79 日が笑顔あふれる日々になることを楽しみにしています。

最後に私の好きな詩を紹介します。



車をとおすよ。 はい路になって 朝から晩まで、 よい舞生むよ。 おい畑になって、打(ぶ)たれる土は、ってい

金子 みすゞ

土

9д с

の予定

スクールカウンセラー (SC) 来校日 (2日、9日、16日、3日)★火曜日

- 1日(月)始業式、身体計測、2h授業
- 2日(火)給食始、引き渡し訓練・避難訓練
- 3日(水)職員会議、校内ミニ研修会
- 4日(木)専門委員会
- 5日(金) 56人権教育研究授業【小学校】
- 8日(月)⑥生徒会選挙
- 10日(水)職場体験1(2年)、校内研修会
- 11日(木)職場体験2(2年)
- 12日(金)職場体験3(2年)、食育(1年)
- 15日(月)敬老の日
- 16日(火)⑤セーフティ教室、安全指導日

- 17日(水)学園研修会(小学校研究授業)、4h授業
- 18日(木)食育(2年)、生徒会補欠選挙
- 19日(金)食育(3年)、①後期係委員会決め
- 20日(土)授業公開日、3h授業

②③笑顔と学びの体験教室【小学校体育館】

- 22日(月)振替休業日
- 23日(火)秋分の日
- 2 4 日 (水) 朝礼、専門委員会、安全指導日
- 25日(木)中間試験1、4h授業
- 26日(金)中間試験2
- 29日(月)①議案書討議、⑤⑥鑑賞教室(③④ワークショップ)



引率担当 2 学年主任 林田 武久

今年度の海外派遣は、本校第2学年5名と利島村立利島小中学校1名の 計6名が参加しました。派遣生たちはホストファミリーや現地校の生徒と の交流等を通して、オーストラリア文化への理解を深め、楽しみながら英 語の力を伸ばすことができていたようです。今回の海外派遣で経験したこ とを学校生活等に生かしていってほしいと思います。



檜原村中学生海外派遣事業



吹奏楽部 「滝祭り」演奏

吹奏楽部顧問 山本 菜津美

「払沢の滝ふるさと夏まつり」では、今年度も吹奏楽部による演奏を行い ました。会場の皆さんと一緒に、部員一同楽しみながら演奏することがで きました。3年生は、この行事を最後に休部期間に入ります。今後も皆さ んに楽しんでいただける演奏を目指し、一生懸命活動していきます。



生徒会本部役員担当 生活指導主任 豊留 匡博

本校の生徒会役員会では、「払沢の滝ふるさと夏まつり」において、 会場の清掃やパンフレットの配布などの活動をしています。今年度は、 生徒会役員会の生徒と、ボランティアに参加した9名の生徒で滝祭り の運営に携わりました。ボランティア活動を通して、地域とのつなが りを深めることができました。



「滝祭り」ボランティア活動

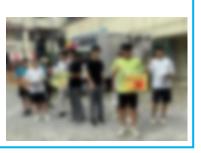
「滝祭り | 3年製作物品販売

3 学年主任 鈴木 恵理

陸上競技部「西多摩郡陸上競技選手権)

3年間にわたる地域学習のまとめとして、生徒が考え製作した木のお土 産の販売活動を「払沢の滝ふるさと夏まつり」で実施しました。地元新聞 でも取り上げていただき、その宣伝効果もあって、30分ほどで完売御礼 となりました。多くの方々に応援していただき、大変嬉しく思います。売 上金は檜原村に寄付させていただきます。ありがとうございました。

この結果をもとに、檜原村の未来についてそれぞれが考えをもち、将来的に、檜原村の発展に向けて、自分がどのような形で貢献できるのかなど、一人一人が「ふるさと檜原」について考えを深めていきます。



陸上部顧問 吉井 勇登

陸上競技部では、各月に行われる大会に参加し、目標記録の到達を目指 して日々活動しています。7月21日の「第70回西多摩郡陸上競技選手 権」では、100m競走や走り幅跳びなどの種目に出場しました。今大会 で引退となる3年生を含め、多くの選手が自己ベストを更新することが できました。日頃の練習の成果を感じることができた大会になりました。



学校ホームページ

二次元コード



令和7年4月1日より学校のメールアドレスが変わりました。 hinohara.j03@13.schoolmail.ne.jp